

事 務 連 絡

平成19年7月26日

社団法人日本病院会 御中

厚生労働省医薬食品局血液対策課

新鮮凍結血漿の容量の変更について

血液行政の推進につきましては、平素より多大な御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日本赤十字社において製造される保存前白血球除去を実施した新鮮凍結血漿-LR「日赤」(FFP-LR-1及びFFP-LR-2)については、平成19年8月1日から供給が開始されるところです。新たに供給されることとなる新鮮凍結血漿-LR「日赤」(FFP-LR-1(120mL)及びFFP-LR-2(240mL))は、現在の新鮮凍結血漿「日赤」(FFP-1(80mL)及びFFP-2(160mL))のそれぞれ1.5倍の容量に変更されていますので、貴管下関係者に対し、周知徹底をお願いいたします。

なお、日本赤十字社から各医療機関に対し、別添資料による情報提供が行われていますので、併せて御連絡申し上げます。

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。

新鮮凍結血漿の容量が1.5倍になります

日本赤十字社では平成19年8月1日より、保存前白血球除去を実施した新鮮凍結血漿-LR「日赤」(FFP-LR-1及びFFP-LR-2)の供給を開始いたします。

新鮮凍結血漿-LR「日赤」の容量は現在お届けしている全血採血由来の新鮮凍結血漿「日赤」(FFP-1及びFFP-2)のそれぞれ1.5倍となっておりますので次のとおりご案内いたします。

【製剤の容量】

現在お届けしている全血採血由来の新鮮凍結血漿「日赤」の容量は、80mL及び160mLです。

新鮮凍結血漿-LR「日赤」の容量は、約120mL及び約240mLで、従来品の1.5倍となります。

実血漿量も従来品の1.5倍になりますので、

血液凝固因子等は従来品の

1.5倍 含まれています。

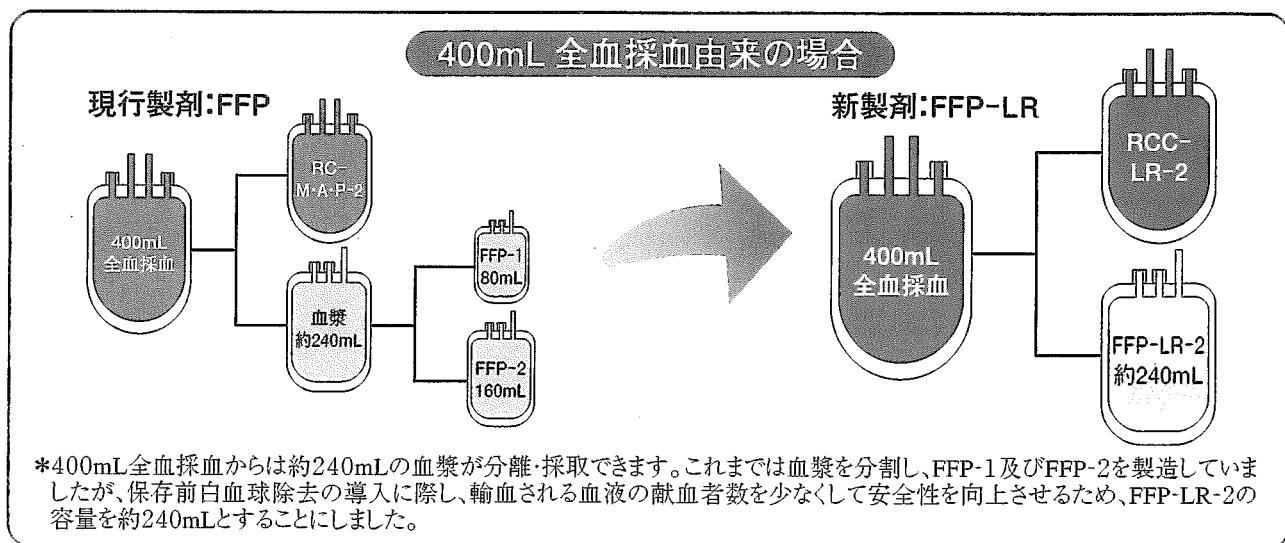
FFP-1 : 80mL	1.5倍	FFP-LR-1 : 120mL
FFP-2 : 160mL		FFP-LR-2 : 240mL

ご使用にあたっては**過剰投与等に十分ご注意ください。**

【包装袋への容量に関する記載】



当面の間、「内容量は従来品の**1.5倍量です**」と赤字で記載します。



【対象製剤】

販売名 (一般名)	略号	包装	算定用容量
新鮮凍結血漿-LR「日赤」 (新鮮凍結人血漿)	FFP-LR-1	血液200mL相当に 由来する血漿1袋	120mL
	FFP-LR-2	血液400mL相当に 由来する血漿1袋	240mL

【供給開始日】

平成19年8月1日から供給を開始いたします。新鮮凍結血漿「日赤」(FFP-1及びFFP-2)の供給は7月31日をもって終了させていただきます。

*D(Rho)陰性等の製剤の要請をいただいた場合で、新鮮凍結血漿-LR「日赤」の供給が困難なときには、従来品(新鮮凍結血漿「日赤」)をお届けすることがあります。

その場合、容量はFFP-1が80mL、FFP-2が160mLとなりますのでご注意ください。

【輸注に伴う注射料の算定用容量】

算定用容量はFFP-LR-1が120mL、FFP-LR-2が240mLです。

【包装箱の寸法】

容量が従来品の1.5倍になることに伴い、包装箱の寸法が大きくなります。現在お使いの収納容器や棚の寸法をご確認くださいませよう願いたします。

寸法(縦×横×厚み)			
新鮮凍結血漿-LR「日赤」		新鮮凍結血漿「日赤」(従来品)	
FFP-LR-1	205×120×21mm	FFP-1	193×120×15mm
FFP-LR-2	220×132×28mm	FFP-2	194×132×23mm

【お問い合わせ】

最寄りの赤十字血液センター医薬情報担当者へ願いたします。